

目次

序…2

本書におけるLOTの位置づけ…4

著者紹介…10

Chapter 1

矯正治療概論 ……11

Chapter 1-1 現代につながる
矯正治療の歴史 ……12

1. E. H. Angle…12

1 現代につながる矯正の基礎を作った1人…12

2 抜歯非抜歯論争…13

3 エッジワイズ装置の歴史…14

2. C. E. Tweed…16

1 Angleの高弟…16

2 歯の三次元的位置づけ…16

3. L. F. Andrews…18

1 エッジワイズ法をより
洗練されたものにしたAndrews…182 ストレートワイヤーアプライアンス
(SWA)の開発…18

Chapter 1-2 不正咬合の分類 ……20

1. Angle分類…20

2. その他の分類…22

3. 骨格の不正と咬合不正…24

COLUMN 平均顔は美男美女? ……26

Chapter 2

診断のスキル ……27

Chapter 2-1 資料採得の意義 ……28

1. 矯正治療におけるドキュメンテーションの重要性…28
2. 初診時の資料採得は最初で最後のチャンス…29

Chapter 2-2 口腔内写真 ……30

1. 矯正治療時に必要な口腔内写真…30
2. 口腔内写真の撮影のしかた…31

1 使用機材…31

2 正面像の撮影方法
(患者に口角鉤を保持してもらう方法)…323 左右側面像の撮影方法
(患者に口角鉤を保持してもらう方法)…334 上顎咬合面像の撮影方法
(患者に口角鉤を保持してもらう方法)…345 下顎咬合面像の撮影方法
(患者に口角鉤を保持してもらう方法)…35

6 前歯部を煽った写真の撮影方法…36

3. 診断につながる口腔内写真の評価方法…37

ONE POINT プレゼンテーションソフトで
画像を管理する際の注意点…37

Chapter 2-3 顔貌写真 ……38

1. 矯正治療時に必要な顔貌写真…38

2. 顔貌写真の撮影のしかた…40

1 正貌の撮影方法…41

2 右側貌の撮影方法…42

3 左側斜位の撮影方法…43

4 側方からのオーバージェクトの撮影方法…44

5 上方からのオーバージェクトの撮影方法…45

6 前方からの咬合平面の撮影方法…46

7 E-line部の拡大写真の撮影方法…47

3. 顔貌写真での評価項目…48

Chapter 2-4 診断用模型 ……49

1. 矯正治療における診断用模型の役割…49

1 矯正診断での診断用模型…49

2 CRバイトの採得…51

2. 咬合器付着のしかた…52

1 半調節性咬合器へのトランスファー…52

ONE POINT 平行模型ではなく半調節性咬合器
のほうがよい理由…52

2 咬合器付着時の評価ポイント…57

3. 診断用模型による評価…57

1 咬合の評価…57

2 歯間幅径の計測…60

3 アーチレングスディスクレパンシー…61

Chapter 2-5 頭部エックス線規格側貌写真
と矯正治療に必要なその他の
エックス線写真 ……63

1. 頭部エックス線規格側貌写真の誕生と歴史…63

2. 頭部エックス線規格側貌写真の撮影のしかた…64

3. その他、矯正治療に必要なエックス線写真…66

1 パノラマエックス線写真…66

2 デンタルエックス線写真…67

3 CT…67

Chapter 2-6 セファロ分析のしかた ……68

1. セファロ分析はなぜ必要か…68

2. セファロ分析に必要な解剖学…68

ONE POINT Growth and Development…71

3. ポイントの析出…72

4. トレースの実際…73

5. 基準平面の設定…78

6. セファロ分析の実際…79

1 Facial Axis (FX) …79

2 Facial Depth (FD) …79

3 Mandibular Plane Angle…80

4 Lower Facial Height…80

5 Mandibular Arc…81

6 Convexity…81

7 L1 to APO (Distance) …82

8 L1 to APO (Degree) …82

9 U6 to PTV…83

10 Lower Lip to E-plane…83

11 McNamara Line…84

12 SNA, SNB…84

13 Interincisal Angle…85

7. Xi (ザイ) ポイントと、その求めかた…86

Chapter 3

歯が動くメカニズム ……87

Chapter 3-1 歯の移動様式 ……88

1. 移動方向による反応…88

2. 歯槽堤との関係…90

Chapter 3-2 矯正治療における力の評価…92

1. 矯正力と組織変化…92

1 力の大きさ Degree of force…92

2 作用期間 Duration of force…92

Chapter 3-3 矯正装置と摩擦 ……94

1. ブラケットスロットの表面性状とワイヤー…94

2. スライディングメカニクスと摩擦…94

Chapter 3-4 矯正力と歯の抵抗中心、
カウンターフォース ……96

1. 抵抗中心と歯体移動…96

2. カウンターフォース…97

COLUMN 歯はなぜ矯正できるのか ……98

Chapter 4	ワイヤーベンディング ……99
Chapter 4-1	ワイヤーの種類 ……100
1.	ワイヤーの種類…100
1	ワイヤーの断面形態…100
2	ワイヤーの素材…100
2.	ワイヤーのサイズと形状…101
1	ワイヤーのサイズ…101
2	マルか、カクか?…103
3	ストレートか、プリフォームドか?…104
3.	ワイヤーの弾性…104
1	フックの法則…104
2	ニッケルチタン合金の超弾性について…105
4.	ブラケットとの関係性…106
1	インターブラケットスパン…106
2	フリクション、その他…107
5.	LOTでおもに使用するワイヤーと 付属するその他の材料…108
Chapter 4-2	LOTに用いるおもなプライヤーと 小器具 ……110
Chapter 4-3	屈曲の実際 ……114
1.	LOTにおけるベンディング…114
2.	ワイヤーの屈曲とカクとマル…114
3.	ワイヤーの屈曲…116
Chapter 4-4	タイポドントで使用するワイヤー 117
1	オメガグループ…118
2-1	Lループ…119
2-2	(Lループの変法)ヘリカル付きLループ…120
2-3	(Lループの変法)Tループ…120
3-1	ユーティリティアーチ(UA)…121
3-2	コントラクションユーティリティアーチ…122
ONE POINT	ユーティリティアーチ(UA)と コントラクションUAについて…123
4	アップライトスプリング…124
5-1	パーティカルループ…125
5-2	ヘリカルループ…125
5-3	コントラクションループ…125
5-4	犬歯用コントラクションループ…126

Chapter 5	アンカースクリュー ……127
Chapter 5-1	矯正治療中でのアンカースク リューの位置づけ ……128
1.	1歯に対するLOTでの アンカースクリューの応用…130
2.	PTMIに対するLOTでの アンカースクリューの応用…132
Chapter 5-2	アンカースクリューの臨床 …134
1.	植立部位…134
1	スクリューと歯根との位置関係…134
2	歯根をどう避けるか…136
3	神経・血管をどう避けるか…138
2.	植立角度…140
1	歯根間には傾斜植立のほうが有利…140
2	上顎の植立角度…142
3	下顎の植立角度…143
4	傾斜植立のリスク…144
3.	麻酔・切開…145
1	浸潤麻酔…145
2	切開…146
4.	ドリリング…147
5.	植立トルク…148
6.	矯正力…149
7.	その他…150
1	投薬…150
2	術後ケア、衛生管理…150
3	粘膜の保護…150

Chapter 6	タイポドントを活用した全顎矯正の シミュレーション ……151
Chapter 6-1	ブラケットのボンディング …152
1.	模型を使ったブラケットポジショニングの実習…154
1	センタリング…154
2	ブラケットハイト…154
3	歯軸との平行性…154
2.	メタルティースへのボンディングと『目刺し』…159
Chapter 6-2	タイポドントのセットアップ …160
1.	ワックスフォームの埋入と咬合器のセットアップ 160
2.	メタルティース植立…160
3.	Angle I 級へのセットアップ…162
Chapter 6-3	Angle I 級の タイポドントの流れ ……163
1.	ケースの背景…163
2.	レベリング…165
3.	犬歯リトラクション…171
4.	前歯リトラクション…174
5.	フィニッシング…177

Chapter 7	タイポドントを活用した部分矯正の シミュレーション ……179
	Chapter 7 を読み進めるにあたって…180
Chapter 7-1	『下顎大白歯の遠心へのアップ ライト』を目的としたタイポドント によるシミュレーション ……182
1.	『下顎大白歯の遠心へのアップライト』の 臨床イメージ…182
2.	下顎右側第二大臼歯アップライトの タイポドント…183
Chapter 7-2	下顎第二小臼歯の頬側へのアッ プライト』を目的としたタイポド ントによるシミュレーション …185
1.	『下顎第二小臼歯の頬側へのアップライト』の 臨床イメージ…185
2.	下顎左側第二小臼歯サイズズバイト改善の タイポドント…186
Chapter 7-3	『下顎前歯の3インサイザー化』 を目的としたタイポドントによる シミュレーション ……188
1.	『下顎前歯の3インサイザー化』の 臨床イメージ…188
2.	下顎前歯3インサイザー仕上げのタ イポドント…190
Chapter 7-4	『上顎前歯フレアリングの改善』 と、その他を目的としたタイポド ントによるシミュレーション …194
1.	下顎前歯挺出と 上顎前歯フレアリングの改善…195
2.	上顎前歯正中のズレの改善…201
	参考文献一覧…203